



2021 年 1 月発行

編集・発行 最成病院

☎043-258-1211

<http://www.saisei.or.jp>

Vol.40



医療法人社団 有相会

最成病院
Tel.043-258-1211最成病院ヘルスケアセンター
Tel.043-257-8111ゆうあい訪問看護ステーション
Tel.047-480-2132介護老人保健施設 ゆうあい苑
Tel.047-480-2111グループホームかしわい
Tel.047-480-2165最成病院 居宅介護支援室
Tel.047-480-2133千葉市あんしんケアセンター
にれの木台
Tel.043-445-8012

病院長より新年のご挨拶



院長 鈴木 孝雄



開院 35 年目を迎える最成病院

皆さま、健やかに新しい年をお迎えになられたことと存じます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に明け暮れた 1 年でした。PCR 検査など医療従事者でも馴染みのない言葉が流行語にノミネートされ、人々の生活様式も一変しました。感染の終息は全く不透明です。ポストコロナの時代に入ってきたといえます。

医療に関してコロナ禍でいくつかのことが見えてきました。まず、ニューヨークや東京のような大都市が如何に感染症の蔓延に脆弱であるかが露呈しました。

次に、パンデミックで話題になったスペイン風邪です。100 年前に世界で何千万人も亡くなるとされています。「治療方法是对症療法だけ、予防はマスク、うがい、手洗い、隔離で集団免疫に期待した」と聞いて、今のコロナ対策と全く同じであることに驚きます。人類はこの 100 年間、新規感染症に対する備えと研究をほとんど何もしてこなかったといわれても仕方ありません。

この葉には最成病院の新型コロナ感染対策が紹介されています。昨年は新型コロナの感染を心配されて、市検診や人間ドックの受診が少なくなっていました。その影響か、早期がんなどの発見が遅れ、治療に難渋する例がみられます。コロナを恐れるあまりに外来受診を控えて、返って健康を害する問題も生じています。皆さまにはこの葉に目を通していただき、正しい知識を持って新しい年を健康に過ごしていただきたいと祈念しております。

安心、安全な地域を目指して～感染管理認定看護師の奮闘～



村吉竹美統括師長

最成病院には「感染管理認定看護師」がいます。感染管理認定看護師とは専門的な知識や実践力をもつと認定された看護師です。患者さま・来訪者・医療従事者・施設・環境を対象に、感染に対するリスクを最小限に抑えるために、正しくかつ効率的な感染管理を計画、実践、評価し、提供するサービスの質の向上を図るといった重要な責任をもっています。現在、全国で 804 名の登録者がおり、千葉県では約 100 名が活躍しています。その中の 1 人が当院感染管理認定看護師の村吉統括師長です。

今、世の中は新型コロナウイルス感染症により、日本はもとより、世界はかつてない状況を迎えています。そんな中、地域の安心、安全のために医師、看護師などの指揮を執り、日々奮闘するスタッフの活動をぜひ地域の皆さまにも知っていただき、正しくご理解いただくことでウィズコロナの時代を共に乗り越えて行けると確信しております。

【感染管理看護師へインタビュー】

Q 普段はどのような活動をしているのですか？

A 最成病院には「感染症対策委員会」があり、その中の活動で医師、感染管理看護師、薬剤師、検査技師、事務で構成されたチームで院内を週に 1 度ラウンドし、その専門的知識を生かして抗菌薬使用量の管理や医療関連感染のアウトブレイクを防ぐ取り組みなどを行っています。また千葉県救急医療センターさんや国立病院機構千葉東病院さんなど複数の医療機関と協力し感染症防止対策について相互チェックも行っています。

Q 新型コロナウイルスについて

A 2020 年の幕開けから世界中を混乱に招いている新型コロナウイルスの戦いがはじまりました。当院も、新型コロナウイルス感染症が院内でアウトブレイクしないよう、病院全体で感染対策に取り組んでいます。不安は私だけではなく、スタッフ全員が思っていることであり私自身がリーダーシップを取りウイルスに率先して戦って行くことが大切だと思っています。新型コロナウイルス感染症は院内だけの問題ではなく、地域からもまだまだ感染対策の指導が必要と思われます。さらに地域への活動も活発に行いたいと思います。

Q 患者さまへ

A 残念ながら感染症は絶対に無くなりません。しかし感染症を正しく理解し、対応することで未然に防ぐことは出来ます。3 密を避けマスクの着用、手指消毒を徹底することで感染拡大を防げます。当院は発熱者と一般の患者さんの接触を避けるため、院外に発熱者専用待合室も建設中です。また行動導線の変更、来院者全員に対しての検温の実施、手指消毒など徹底した感染対策を講じていきます。これからも地域の皆さまへ安心、安全な医療を提供するよう日々努力いたします。安心して最成病院をご利用ください。



感染症防止対策相互チェックの様子



感染症対策研修の様子



建設中の発熱者専用待合室

日本人間ドック学会機能評価認定施設になりました

ヘルスケアセンターでは、稲垣センター長のもと社会的使命である健康寿命を延伸すべく、生活習慣病の発症予防と重症化予防の実践と確立を目指し、経験豊富なスタッフと最新の検査設備により皆様に精度の高い健診と良質なサービスの提供につとめております。

本年もスタッフ一同、ご利用をお待ちしております。

さて、今回は当ヘルスケアセンターが昨年実施した新たな試みについて紹介します。

「人間ドック健診施設機能評価」認定を取得！

当ヘルスケアセンターでは、「人間ドック健診施設機能評価」の認定を昨年 9 月に取得いたしました。

皆様は人間ドックを受診される時、どのように健診施設を選んでいるのでしょうか？

人間ドックの受診を検討されている方が健診施設を選ぶ基準は、検査項目、自宅や勤務先からの距離、設備の充実や施設の美しさなど、人それぞれだと思います。

また、健診施設なんてそれほど変わらないと思っている方も多いかもしれませんが、選択する際の基準の一つに加えていただきたいのが「人間ドック健診施設機能評価」の認定です。



認定ロゴマーク



日本病院会日本人間ドック学会認定証

人間ドック健診施設機能評価は、公益社団法人日本人間ドック学会が人間ドックを行っている医療・健診施設を対象に、受診者の皆様が安心して質の高い人間ドックを受けられるかどうかに関心を置いて、第三者的評価を行う事業です。

人間ドック学会が定める様々な審査項目をクリアした優良な施設のみが「機能評価認定施設」として認められております。

自宅や職場からの距離、検査項目など、皆様にとっての基準は様々あると思いますが、是非人間ドック健診施設機能評価を、健診施設選択の判断材料のひとつにお加えください。

Web 予約を開始



昨年 10 月から、WEB の予約サイト「EPARK 人間ドック」から、インターネットで当ヘルスケアセンターの人間ドックコースの受診予約が可能となりました。https://www.docknet.jp/detail_hospital/D21620

EPARK 人間ドックは、人間ドックや健診施設をインターネットで検索し、受診の予約をすることができるサイトです。インターネットによる予約ですの

で、電話予約のように受付時間はありません。インターネット環境さえ整えば、いつ、どこからでも時間を気にすることなく予約することが可能です。

まだ、これから健診施設を探そうとしている新規ユーザーや複数の健診施設を比較検討して選びたい方には最適なサイトではないかと思えます。

予約方法は、EPARK 人間ドックの当ヘルスケアセンター画面にアクセスしていただき、連絡先など必要事項と予約カレンダーから複数の希望日を予約していただくだけです。その後、当ヘルスケアセンタースタッフから電話をさせていただきます、皆様のご都合に合わせた詳細な打ち合わせをさせていただきます。

新ヘルスケアセンター長が就任しました

この度、2020 年 4 月 1 日付けで最成病院ヘルスケアセンター長に就任いたしました稲垣雅行です。

人間ドックを定期的に受診することが健康な日常生活を維持し、家庭の幸せにもつながります。ぜひ、1 年に 1 回当ヘルスケアセンターで『人間ドック』を受診されて、健康の保持と健やかな生活にお役立てください。



外来医師担当表(2021 年 1 月 1 日現在) 変更がある場合がございます。ご了承下さい。

曜日	時間	内科	外科・消化器科	整形外科	婦人科	循環器科	皮膚科
月	午前	西堀・高橋 菅原	齋藤 古川	雅楽・眞鍋 桃井	田中 9:30～	大貫	
	午後	多田 福原	山口 乳腺外来(藤田) 13:00～16:00	雅楽・成嶋・ 桃井			
火	午前	多田 谷口・中島	鈴木～9:30 加賀谷 眞田 10:00～	小川 馬場			
	午後	庭山～14:45 山崎・伊藤・有村		小川 馬場			
水	午前	多田・時政・川島 ・呼吸器～10:30	藤田～9:30 鈴木 乳腺外来(太枝)	雅楽・成嶋 原		大貫	
	午後	西堀・加藤(央) 糖尿病(伊藤)※1		スポーツ診(桜庭)・林・原 ・※第 2,4 のみリウマチ診(雅楽)			
木	午前	西堀・稲垣 有元	鈴木 古川 10:00～	小林・桜庭 河野	田中 9:30～		
	午後	平賀 15:30～ 松田・糖尿病(伊藤)		桜庭・河野 ・第 1 のみ脊椎/脊髄診(眞鍋)			
金	午前	佐藤(美) 今林・神保	藤田 齋藤	眞鍋 金・玉川	田中 9:30～	大貫	栗田
	午後	宇野澤 糖尿病(伊藤)	乳腺外来(藤田) 眞田	金 玉川		宮路	栗田 ～15:45
土	午前	河西 甲斐 西尾	加賀谷 第 1,2,4,5 古川 第 3 山口	・第 1,3 林・第 2,4,5 小林 ・第 1,3,4,5 佐久間・第 2 馬場 ・第 4 膝・スポーツ(久保田)	田中 9:30～	大貫	

※ 診療時間は午前 9:00～12:00、午後 14:00～16:30 です。(開始、終了時間の異なる診療枠があります)

※ 糖尿病・循環器外来は紹介状の持参、もしくは当院他科を受診してから予約となります。

※ 女性医師は赤字で記載しております。

※ 婦人科外来の診療時間は 9:30～12:00 となります。

編集後記

昨年 1 月に新型コロナウイルス感染症の日本感染第 1 号が発生してから私たちの生活は一変しました。非常事態宣言が発せられマスク着用・手指消毒は当たり前、ソーシャルディスタンスを保ち 3 密の回避など、1 年前には考えもつかない生活を与儀なくされています。病院においても入口を限定し、手指消毒と検温にご協力いただき、面会禁止や教室などイベントの中止など皆さまにご不便をおかけしながらの診療が続いております。そんな中、自らを奮い立たせ毎日感染症に立ち向かう医療従事者がいることをお伝えしたく 2 ページ目に特集を組ませていただきました。感染症に対し皆さまに正しく認識していただき、制約のある中でも心豊かな生活を送っていただけるよう、これからも職員一体となって地域医療に貢献していきます。